

平成29年度の東京都障害者差別解消支援地域協議会の進め方について(案)

協議会における当面の検討事項(案)

1 普及啓発

(1) 都民・事業者向けシンポジウムの開催(時期:平成29年秋・冬頃)

- ・社会モデルを踏まえて、障害への理解を深め、合理的配慮を考 える
きっかけ作りを行う。
- ・実施方法は、当事者の参加と先行事例の発表等の構成を想定。

(2) 事例集の作成(時期:平成29年度内)

- ・平成28年度に実施した「障害者への差別事例及び合理的配慮の好事例等の調査」の結果やこれまでの相談・受付内容等を踏まえ、事例集を作成。
- ・事例集を読むことで、障害者差別解消に向けた理解が深まる内容とする
ために必要となる条件は何か、検討。
- (例) 各事例に当事者・事業者双方の視点をコメントとして記載し、
合理的配慮をシュミレーションする。

(3) 作成したパンフ・動画を活用した普及啓発

- ・平成28年度に作成したパンフ・動画をどのように活用し、更なる普及啓発に
取り組むのか。

2 障害者への理解促進及び差別解消のための条例の制定に
向けた検討

(1) 条例制定に向けた検討

- ・「障害者への理解促進及び差別解消のための条例制定に係る検討
部会」の報告を受け、条例制定に向けた検討。

(2) 相談・紛争解決の仕組みの明確化

- ・都における相談・紛争解決の仕組みについて、法施行後の各分野に
おける相談事例や取組状況を踏まえて、検討
(区市町村との連携のあり方については、「障害者権利擁護区市町村
連絡会」において並行して検討を行う。)

3 法施行後の課題を検討

- ・これまでの相談受付内容等で、対応が困難な事例や関係部署との連携
が必要になった事例等を共有し、関係機関が連携する上での課題等
を抽出し、更なる障害者差別解消に向けた取組を検討。

スケジュール(案)

【第3回】

(開催時期)

平成29年夏頃

(議題(案))

- ・障害者の差別解消に向けて(委員発表等)
- ・障害者差別解消法の普及啓発について
- ・民間事業者向けの事例集について
- ・条例の検討状況等について

など

【第4回】

(開催時期)

平成29年冬頃

(議題(案))

- ・障害者の差別解消に向けて(委員発表等)
- ・民間事業者向けの事例集について
- ・条例案について

など